

# 風が見える町 長尾町 ウォーキング MAP!!



### 04 松林寺

創立不詳、延宝4年州山益和僧により開基。延宝6年曹洞宗大本山永平寺開山道元禪師より21代法孫、心月院第5世普賢真白大和尚により開創。法孫は住職を継承し、仏祖釈迦牟尼大和尚より8代(松林寺23世)興法敏活和尚に至る。大本山永平寺系心月院(三田市西山)の末寺で、本尊に華嚴釈迦牟尼如来、阿彌陀如来、観音菩薩、薬師如来を祭祀する。

### 05 茶臼山緑地(茶臼山城跡)

織田信長の命を受けた豊臣秀吉により、天正8年正月、三木城は陥落する。別所長治氏の配下で、播州への拠点である茶臼山緑地の城主一進坊祐之は、家臣らの助命を嘆願して、妻とともに自刃し、茶臼山は無血降参した。上津台地区の開墾により、城跡が公園化されるに伴い、地元有志が城主一進坊祐之の遺徳を偲び、本丸跡地に顕彰碑を設置している。

### 01 八王子之宮神社

かつて国道176号橋道場町塩田の大坂街道沿いの天領(国領地)の中にあった。豊臣秀吉の東方征伐等により焼け落ち、氏も宅原一之宮神社へ統合された。その後、地元にいるのを災いがおこり、神罰を恐れた氏子により、現在の下瀬ヶ谷の山中に移転、鎮座された。そして、現在まで地元の氏神として祀り継がれている。

### 02 宅原禅寺

かつて国道176号線沿い四軒茶屋付近にあったが、豊臣秀吉による三木城攻略で焼失し高久庵へ移住した。高久庵は天文7年、武田信虎の臣、馬場伊豆守虎貞の子、右衛門信直が現在地に創建したもので、天正10年に精舎を改築し高久山宅原禅寺と再建した。その後二度改称を経て高久山宅原禅寺となる。秋には全国から人形が集まる供養祭が催される。

### 03 宅原一之宮神社

創建年代不詳。その昔里人川原村主に示現し、素戔鳴命の神託により、瀧生の大池を開墾し田畑とした報恩として社殿を造営し、素戔鳴命を祀ったとされる。天正11年、武田時信の臣、馬場信直が社殿を改築、一之宮大明神と崇め奉る。明治6年には、近隣の大歳御祖神と八王子命を合祀し、現在、7社を祀っている。

**おすすめウォーキングコース** ※ルートの詳細はQRコードでご覧ください 茶臼山緑地-神鉄横山駅

**Aコース** 神鉄道場駅⇒①八王子之宮神社⇒②宅原禅寺⇒③宅原一之宮神社⇒④松林寺⇒⑤茶臼山緑地⇒⑥大歳神社⇒⑦熊野神社⇒⑧多聞寺⇒神鉄横山駅

**Bコース** Aコースの⑥大歳神社から長尾川沿いに上流をめざします。⇒⑥大歳神社⇒⑩長尾神社⇒⑪行者堂⇒⑦熊野神社⇒⑧多聞寺⇒神鉄横山駅



### 07 熊野神社

創建年月不詳。天保15年再興、伊那那岐命・伊那那美命を祭神として祀り、昭和7年拝殿、幣殿、付属建物の改築工事竣工。五穀豊穡を祈禱する秋祭りには約300年の伝承を続けている「神楽・獅子舞」が奉納されており、平成30年神戸市の「無形民俗文化財」に指定されている。また、1月19日の境内社八幡宮の厄除祭は大勢の参詣人で賑わう。

### 06 大歳神社

建年不詳。永正年間に改築した記録があることから創建はその以前と推定される。秋祭りには曳きたんじりが出され、こども神輿とともに進出する。宮入り後は、境内狭しと曳きたんじりらしい重畳感ある曳き回しが行われる。氏子たちの努力で継承されてきた上津のたんじりは、長尾町内に残る唯一のたんじりである。

### 08 多聞寺

多聞寺の草創は、7世紀の中頃に建立された長光寺に始まるといわれる。天正年間に三木城主別所長治が豊臣秀吉に背き、別所方の寺院だった長光寺と周辺の寺院は焼かれ、廃寺となる。明治28年、多聞寺の建立時、周辺寺院の仏像も収容された。中でも、肥後門天立像と吉祥天女立像、地藏菩薩立像の3体は、国の重要文化財に指定されている。

# 風が見える町

## 長尾町

### ウォーキング

# MAP!

その魅力と

長尾町自治会

## 長尾町について

長尾町は、神戸市の最北部に位置する小高い丘に囲まれたのどかな田園地域と、丘陵地域に開発された住宅団地と産業団地とが共存・調和した地域で、弥生時代から人々が居住していたと考えられる歴史あるまちです。

町内の文化財としては、「多聞寺」にある仏像3体が国の重要文化財に指定され、「熊野神社の獅子舞」も伝統神楽として伝承されています。また、2019年に地域の古民家を再生した「ふれあいの里 おくっちょ」が、2024年には「neo yorlai (ネオ・ヨリアイ)」がオープンし、地域の交流拠点・憩いの場として町内外から利用者が集っています。

一方、神戸リサーチパークとして開発されてきた3団地（鹿の子台・上津台・赤松台）は、約2万人の人口定着、企業立地が進んでおり、特に上津台のイオンモール神戸北、神戸・三田プレミアムアウトレットは、市内外から多くの人が訪れるエリアとなっています。

### 長尾町へのアクセス

神戸・大阪方面より約40分圏内

- 神戸電鉄 神鉄道場駅・横山駅
- 六甲北有料道路 長尾ランプ
- 中国自動車道 神戸三田IC

山崎地区 - 上津台  
鹿の子台 - 赤松台

A.D. 1111A  
571世帯（R2.3.19時点）  
面積3.39㎡



## 07 熊野神社

### — 神戸市指定 無形民俗文化財 — 獅子舞い神楽

**神楽と保存会**

獅子舞は江戸時代から当社に伝承される神楽で、その昔、大旱魃に見舞われて田植えが出来なくなり、困った住民が雨乞いと五穀豊穡を祈願して、越後の獅子舞を呼んで奉納したのが始まりと言われていました。しかし、神楽は何度も存続の危機にさらされました。神楽を安定して保存するために、昭和41年に「神楽保存会」を結成して、現在に至っています。

### 神楽演舞の種類

神楽の演技種目は10種類あります。秋祭りに奉納する演技は昔から決められた順序があり、演技種目の内容に応じて巧みに組み合わせられています。

- ① 本神楽
- ② 剣の舞
- ③ 寝獅子
- ④ 五尺踊り
- ⑤ 猿獅子
- ⑥ お多福獅子
- ⑦ 鼻の舞
- ⑧ 京句
- ⑨ 天狗獅子
- ⑩ 背権獅子



## 12 おくっちょ




地域共生 笑顔溢れる憩いの場  
運営主体 社会医療法人寿栄会  
上上津づくり協議会

「ふれあいの里おくっちょ」は、築100年の古民家を改装して、地域交流の拠点施設として開設されました。敷地や建物は広々としており、古民家特有の落ち着いた雰囲気、台所はH仕様でシャワールームも完備しており、車椅子にも対応した造りになっています。誰でも利用でき、先着順で利用申込みを受け付けています。利用料金は無料ですが、施設維持費金をお願いしています。きつご満足いただけるものと思いますので、市民の皆さま、ご家族やご友人グループでぜひご利用ください。



## 09 吹越の道祖神

吹越峠から、北西へ約100mに道祖神が祀られている。安政5年に建立され、西国33ヶ所、阪東33ヶ所等へのお参りに際して、旅の安全祈願の石碑も併設、また行きだおれの旅人の墓碑も現存する。この地は、摂津と播磨の国境近くに位置し、往時は、旅人の休憩場所であったと思われる。戦前までは、地蔵盆には多勢が集まり賑わっていた。



## 10 長尾神社

太古、長尾町一帯は湖であった。寛政4年10月京都吉田神社より神宣宮杖を得て、水神である上商命、中商命、底商命を奉鎮し、住吉大明神、船着大明神と称した。江戸時代には、上津畑庄八ヶ村（現在の長尾町・大沢町）の総社として奉祀されていたが、明治40年ごろに岩谷村のみ鎮座社となった。



## 11 行者堂

当初は宇アツガチ4669番の山頂に祀られ、戦前は行者講をつくり、東吉川の奥谷や東田の山伏が護摩を焚き、家内安全・五穀豊穡を祈願して火渡りを行い、子供相撲も奉納されていた。また、講田を開墾して、その年貢で定期的に大嶽山参りをした。昭和40年頃、宇口跡六の地に移転した。毎年9月1日夕方、地区の信仰者がお祀りしている。



## 08 多聞寺

### — 重要文化財 — 毘沙門天立像、吉祥天女立像、地藏菩薩立像

毎年1月13日に、「毘沙門天大祭」があり、読経、護摩炊き、火渡りが執り行われ、この日は、仏像3体が拝観できます。本尊・毘沙門天立像が祀られる収蔵庫には、中央の一段と高い場所に毘沙門天像、右側に吉祥天女立像、さらに右に地藏菩薩立像が祀られています。

### 毘沙門天立像 【平安時代初期 檜の一本造り】

毘沙門天は、仏教を守護する四天王の北方を守る守護神で、多聞天の別名があり、開運勝利のご利益があります。また七福神のひとつで、福や財をもたらす神としても信仰されています。

### 吉祥天女立像 【平安時代後期 一木造り】

吉祥天女は、もていन्दの神で仏教に取り入れられ、毘沙門天を守護する女神です。

### 地藏菩薩立像 【鎌倉時代後期】

釈迦入滅から「みるく菩薩」が出現して人類を救うまでの無仏の間、六道をさまよえる人々を教化するのが地藏菩薩です。



## 16 SPIN-OFF COFFEE & neo yorlai

【SPIN-OFF COFFEE】は、築150年の茅葺き古民家を改装し、2024年4月にオープンした珈琲ショップ&焙煎所です。産地や焙煎度合いの異なる厳選されたスペシャルティ珈琲が常時4種類ほど用意されています。豆の特性をいしオーナー自らが自家焙煎しています。淹れたての珈琲はイートインでもテイクアウトでもOK。珈琲豆の購入もできます。

また隣の母屋には、里づくり拠点としてのコミュニティスペース【neo yorlai】があります。

無垢材のテーブルや壁面に沿って配置されたベンチが居心地のいい空間を演出。イートインスペースとして、また地域のイベント会場として、多くの人が集う温か場所になっています。



neo yorlai  
Instagram



## 13 蓮華寺

蓮華寺は茶白山山麓上津天々の地にあつたが、延享年間、祝融の災いに罹り、空冠山の山麓に移し、開祖藤珠秀岳大禪師自ら土工を起し、山田を開拓し、自己の号に因んで山号を空冠と名付けた。毎年9月に「大般若会」が営まれ、大般若経六百巻を転読して、五穀豊穡、家内安全、国家安寧を祈念する。大勢の僧侶方により転読される様は圧巻である。



## 14 長尾町公園

高台にあり、公園から町並みが一望できます。大きなグラウンドがあり思い切り身体を動かして遊べます。また、ボールのあての壁が設置されているので、ボールを使った遊びも楽しめます。健康歩道もあり、親子でウォーキングを楽しんでみるのもおすすめ！遊具や砂場もあるので、小さな子ども連れでも楽しめます。



## 15 岡薬師堂

本尊の薬師如来立像と左右に6体ずつ12支の面を持つ仏像が安置されている。旧蓮台寺の御詠歌が掛けてあり、蓮台寺の創建が、元禄9年であるところから、当堂の建立も同年代と推察される。全国でも12支の面を持つ仏像は、例が少ないといわれている。現在の建物は、岡薬師の移設に合わせて建替えられたものである。

